

はなみずきの咲く丘から

(愛称：はなみずき通信)

令和2年9月23日 第6号

編集・発行 校長 勝股 正

特集

実習生が残っていたことば

教育実習が終わりました

9月18日（金）、3週間にわたって行われた教育実習が終了しました。

今年の実習生は10名、全員が本校卒業生でした。

私は、毎年、実習生が来るのを楽しみにしています。

実習生たちと話をして、若い人たちが今の高校をどう見ているのか、学校をどう考えているのか聞いてみたいからです。

とりわけ今年は、卒業生が実習生なので、卒業して外から見た今の元石川が、実習生の目にどう映っているのか知りたいと思いました。

｜実習生、全員集合、校長と語る会？

いつもだと、ランチを一緒にしながら話をするのですが、新型コロナのことも考え、授業のない空き時間に集まってもらい、ソーシャ

ル・ディスタンスをとりながら話をする
ことにしました。

話を始めてすぐに感心したのは、こんな
ことを書くと実習生の皆さんには失礼にあたる
かもしれませんが、皆、しっかりしていて、
きちんと自分の意見を言えることでした。

考えてみれば、実習生とはいえ、先生として
生徒に教えに来ているのですから、しっかり
しているのは当たり前なのですが、ことばのひ
とつひとつに、広い視野から、よく考えてい
ることがうかがわれ、さすが元高OB、OG
と思いました。

「みんな、勉強の意識が高いですね」

まず、皆さんが口々に褒めていたのは、元高生の勉強ぶりです。

学習への意欲は、自分たちの頃より高まっているのではないかと言っていました。

先輩たちからそう言ってもらえて、校長の私もちょっとうれしくなりました。

大切なのは、「自立するところ」

ただ、その勉強の仕方に、まだ受け身的なところがある、と指摘する人もいました。

授業で、先生がさまざまな活動を取り入れているので、アクティブ（活動的）になっている

るのだけれども、生徒の側から主体的に学ぶ姿勢がまだ弱いというのです。

こんなことを言う人もいました。

大学に入ると、周りが大人扱いしてくれるようになるけれど、逆に世話をしてくれない。主体性を身につけていないと、大学に入ってから苦勞することになる。だから、高校時代に、もっと自立して、主体性を培っておくことが大切なのだ。

校訓 自立・協働・創発

「自立」といえば、本校は「自立・協働・創発」という校訓（スローガン）を掲げています。

日頃から元高生には、学ぶにしても、さまざまな活動をするにしても、まずは、一人ひとりが自立することが大切ですよと言ってきました。

なぜ自立が必要なのか、体験に裏付けた話を聞くことができたと思います。

まずは手帳でスケジュール管理から

自立を身につけるのに、まずは自分のスケジュール管理からだ、という人もいました。その人は、weekly手帳を買って、レポートのメ切りや小テストの予定を書き込んで、一週間の自分の計画を立てるようにしたのだと言っていました。

私が、「皆さんは、そういう情報はスマホに入れるのではないですか？」と聞いたら、

「違うんです、校長先生。手帳ならば、大事なことは、字を大きくしたり、マーカーで強調したりできるし、書くことで記憶されるので、自分の手を動かすことが大切なんです！」と言われました。

スマホ世代の人たちからそう言われて、スマホのスケジュール機能を使いこなせない、手帳派の私は、内心心強くなりました。

理系も文系もまんべんなくやろう

在校生に、何かアドバイスはないですか、と聞いたところ、こんな話をしてくれました。

大学に入ると、自分の専門分野の勉強をするようになるが、高校時代は、苦手意識を持たずに、理系も文系もまんべんなく勉強したほうがいい。

また別の人は、専門の英語を大学でひたすら勉強したけれども、英語で日本のことを説明しようとする時、日本の歴史や文化について知っていなければしゃべれないことに気づいた。やりたい勉強だけやっているとダメなのだと感じたと言っていました。

私はこの話を聞いていて、これは、今、中央教育審議会（中教審：日本の教育の方針を決める国の機関）が言っていることとぴったりに一致すると思いました。

中教審では、高校生が文系・理系に分かれて、それぞれが受験科目以外の科目を「捨てている」現状を、改善しなければいけないと言っています。

これからの予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会に参画するためには、文系・理系の枠組みを超えた思考力、判断力、表現力を育成することが必要なのです。

実習生の人たちの話は、まさに、今の高校生にとって大切なことだと思いました。

こんな風に、いろいろな話をしているうちに、あっという間に1時間がたってしまいました。実習生の皆さんと話をして、私が、実習開始の校長挨拶で、「先輩としていいお手

本となってく下さい」と話をしたことを思い出しました。そしてお願いしたとおりの「先輩たち」だったと思いました。

実習生の皆さん、お疲れ様でした。皆さんの教員になる夢がかなうことを祈ります。

編集後記

やっと涼しくなりましたね。もうすぐ、瑞穂祭です。みなさんの「主体性」を大いに発揮するときです。「自立・協働・創発」して、いい瑞穂祭にしてください。